

2021年9月10日

海老名駅改良工事のスケジュールについて

相模鉄道株式会社

相模鉄道(株) (本社・横浜市西区、社長・千原 広司) では、2021年7月26日に海老名駅改良工事における新駅舎の開業が遅れる見込みである旨をお知らせしましたが、その後、工事計画の見直しとスケジュールの調整等を行った結果、下記の通り、新たな工事スケジュールを策定しましたので、お知らせします。

引き続きお客様の安全を最優先に工事を進めてまいります。また、列車の運行に支障を及ぼすことはございません。

海老名駅をご利用のお客様には長期にわたり大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

記

2020年7月に発生しました基礎杭の先端不良に対する追加対策工事を、2021年度から2024年度にかけて実施するため、新駅舎の開業時期を当初予定から延期します。

また、当駅をご利用いただいているお客様には、2020年9月から小田急線・JR相模線へのお乗り換えの際、迂回経路をご利用いただいておりますが、2022年12月に元のお乗り換え経路に変更する予定です。

加えて、工事が長期化することを踏まえ、2022年度末に北口新改札の供用開始を先行して行う予定です。

【今後の工事スケジュール (予定)】

2022年12月	南口お乗り換え経路の迂回解消
2022年度末	北口新改札の供用開始
2026年度末	南口新改札 (1階・2階) および連絡通路の供用開始
2027年度内	工事完了

以上